
縁アカデミー プレ企画

これからの共生社会を創造する滋賀の福祉人セミナー

—新しい時代のソーシャルワーカー像をめざして—

開 催 要 項

1. 趣 旨

本セミナーは令和2年度よりスタートする「縁アカデミー」開設に向けて取り組むものです。今、自分が「やってみたい」と思える社会福祉実践に取り組んでいるでしょうか。

社会福祉の専門職は、養成課程のカリキュラム改定がされ、今後ソーシャルワーカーとして期待が高まると言われています。しかし、大切なのは私たちが福祉実践の主体者として「ワクワクと期待できる“新しい時代”の福祉を創造していくこと」ではないでしょうか。

このことを私たち滋賀の福祉人が他分野の人たちとの共感力のなかで横へとつなげる力を広げ、現場力を高めていくことを目的に本研修を企画しました。

今回、研究者と実践家が協同して取り組み、多様な研修手法も取り入れ、受講者の学びの充実も大切に考えました。

是非、皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

2. 主 催 滋賀の縁創造実践センター 社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会

3. 日 時 令和2年1月16日（木）10：00～16：30

※17：00～20：00 情報交換会

1月17日（金）10：00～15：30

4. 会 場 滋賀県大津合同庁舎 7B会議室（〒520-0807 大津市松本1-2-19）

※情報交換会は近隣会場にて開催します。

5. 対 象 滋賀県内の福祉職員（施設・社協・行政を問いません）

6. 定 員 50人

7. 参加費 資料代 3,000円 ※受講決定文書に記載の振込先に支払願います。

情報交換会参加費 4,000円

8. プログラム等

1月16日(木)

10:00	11:00	12:30	13:30	14:30	15:30	16:30	17:00	20:00
オープニング セッション	セッションI	昼食	セッションII				実践交流 Time	
	講義1		ワーク1	講義2	ワーク2			

1月17日(金)

10:00	12:00	13:00	14:30	15:30
セッションIII	昼食	セッションIII	クロージング セッション	
ワーク1		ワーク2		

1月16日(木)

時間	内 容	講師
10:00～ 11:00	<p>オープニング セッション</p> <p>「これからの共生社会に向かって福祉専門職を創造しよう!!」 —新しいソーシャルワーカー像を語らないながら—</p> <p>滋賀での福祉実践をどう創造的に共生社会づくりに向かって歩みを進めて行くのか。新しい時代の福祉をワクワク♪と語ります。</p>	<p>縁アカデミー 学長 同志社大学大学院 教授 上野谷 加代子氏</p> <p>滋賀の縁創造実践センター 滋賀県社会福祉協議会 事務局長 谷口 郁美</p> <p>大津市社会福祉協議会 事務局次長 山口 浩次氏</p>
11:00～ 12:30	<p>講義 1</p> <p>「滋賀の福祉実践とソーシャルワークで前を向く」</p> <p>これからキーワードとなっていく「ソーシャルワーク」の基礎を学びながら、自分たちの実践を前に進めるために大切になる現場力とは何かを考え合いたいと思います。</p>	<p>同志社大学 教授 空閑 浩人氏</p>
13:30～ 14:30	<p>ワーク 1</p> <p>「連携のために今日から大切にしたいこと」</p> <p>人と人をつなぐためにコーチングの技術を身につけませんか。人の力を引き出すためのコーチングを体験します。そして、ピアコーチングを通して、創造的な関係を作りましょう。</p>	<p>大津市社会福祉協議会 事務局次長 山口 浩次氏</p>
14:30～ 15:30	<p>講義 2</p> <p>「地域住民・当事者の視点を大切に地域に入る」</p> <p>将来あなたはどんな暮らしをしたいでしょうか。当事者を含む地域住民からみた地域での暮らし、暮らしの場で起こる生活のしづらさ全体をとらえていくことや地域住民と協働する意義をいっしょに考えてみましょう。</p>	<p>関西学院大学 教授 藤井 博志氏</p>
15:30～ 16:30	<p>ワーク 2</p> <p>「施設も地域も共に福祉実践を語る」</p> <p>これからの福祉実践で大切となるのは地域でのチーム支援や連携です。その際、孤立排除から地域とつながるアプローチと、孤立排除しない地域づくりのアプローチが必要です。それぞれの実践をつなぎ合わせながら福祉実践をどう築くのか考え合います。</p>	<p>大津市社会福祉協議会 事務局次長 山口 浩次氏</p> <p>同志社大学 准教授 野村 裕美氏</p>
17:00～ 20:00	<p>情報交換会（実践交流 Time）</p> <p>「みんなで語らおう私たちの実践！」</p> <p>社会福祉実践を語らいながら共感力で“縁”（えにし）を深めましょう。そして、楽しくプレゼンテーションを行い、発信力を体験してみましょう。</p>	

1月17日(金)

時間	内 容	講師
<p>10:00～ 12:00</p>	<p>ワーク1 「滋賀の福祉人の実践から宝を掘り当てよう」 滋賀の福祉人の書き物を分担して読むところからスタートします(アクティブ・ブック・ダイアログ)。短時間でまとめ、要約を紙に書いて発表・共有し、一連のストーリーをみんなでつなぎながら書き手の伝えようとする事への理解を深めていきます。さらに、事例をもとに話し合うケースメソッドを通して、「私だったらどうだろう」をどんどん言葉にしていきます。支援者としてのとまどい、気づき、判断、問題解決にまつわるさまざまなプロセスを言葉にして仲間と共有することを目指します。</p>	<p>同志社大学 准教授 野村 裕美氏 甲賀市社会福祉協議会 信楽地域福祉活動センター センター長 大谷 喜久</p>
<p>13:00～ 14:30</p>	<p>ワーク2 「滋賀の福祉人実践とソーシャルワーク」 ワクワクと“新しい時代”の福祉を滋賀の実践家が語り合います。それぞれの分野からの報告を聞きながら、その礎となっている職員の思いや願いを見つけながら、皆さんが明日からの実践を創造していけるようなディスカッションをしましょう！</p>	<p>高齢分野 特別養護老人ホーム ヴィラ十二坊 施設長 森本 信吾氏 障害分野 ステップ広場 ガル 施設長 木村 和弘氏 児童分野 小鳩の家 統括リーダー 山本 順子氏 コーディネーター 縁アカデミー 学長 同志社大学大学院 教授 上野谷 加代子氏</p>
<p>14:30～ 15:30</p>	<p>クロージング セッション 「新しい時代の実践を私たちから発信しよう！」 二日間の学びを明日の実践へとつなげる力と共同力となっていくよう学びを共有しましょう。</p>	<p>縁アカデミー 学長 同志社大学大学院 教授 上野谷 加代子氏</p>

9. 申込方法

別紙受講申込書に記入のうえ、FAXまたは郵送にて下記あて送付ください。

締切日：令和元年 12月 13日（金）

申込先：滋賀県社会福祉協議会 事業部門 地域共働課（杉江、林）

〒525-0072 草津市笠山7丁目8-1 38 県立長寿社会福祉センター内

TEL 077-567-3924 FAX 077-567-5160

E-mail：enishi@shigashakyo.jp

10. 受講決定について

12月20日（金）までに、受講決定文書をFAXにて送付いたします。

11. 会場案内

